



広島 都・道・府・県	国・都・道・府 県・市・私	立 広島 ビーバ	高校合格 先輩 (男 (女))
	推薦入試 (前期入試)	一般入試 (後期入試)	

高校入試対策について

1. 志望校の決定は 小学・**中学** 1年 4月ごろ

中学1年生の頃は、県立を受験すると決めていました。しかし、中学3年生の秋に偏差値の高、国立の高校の合格圏とテスト結果が出て、おたが、校風が自分に合う国立広島にしました。

3. 入試直前期の学習・生活について

毎日、不安やストレスでイライラしていました。着ち着くために、今手解ってきた添削問題をコピーしたものを、もう一度解き直しました。そして、過去問は、満点をとれるまでやりました。

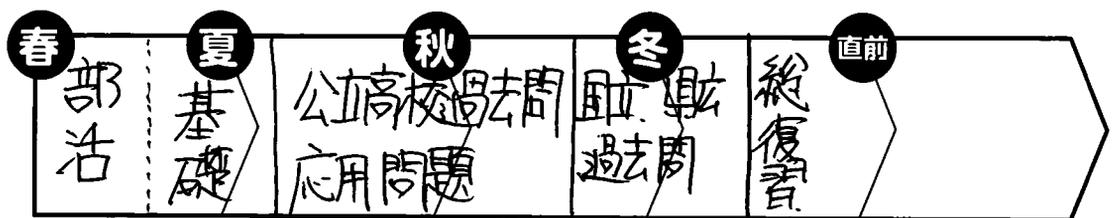
2. 受験勉強を始めた時期は中学 3年 6月ごろ

まず、基礎を定着させるために、塾のワークを解きました。その後で、2会で、応用問題を解けるようにしました。

4. 入試当日について

入試当日は、とても緊張して、友達と行きの電車の中で、はげましました。テストとテストの間の休憩では、友達と答え合わせせず、心を落ち着かせました。

5. 1年間の学習の流れ



普段の学習について

1. 学校の予習・復習などについて

特にしていませんでした。2会が、学校の単元の進みあいが、はやかったから、2会が予習のようなものでした。2会がたぐいし問題を置いてくれて、よ復習できました。

2. 定期テスト対策について

ひたすら、ノートに各教科の重要ポイントをまとめました。また、2会がくれた、定期対策ワークを活用していました。

3. 両立について

部活 (ソフトテニス部) 習い事を ()
 中学2年生までは、毎日部活で、勉強を
 ほとんどしていませんでした。だから、中学3年
 生のころは、「一番部活が楽しいけど」
 参加せず=勉強しました。だから両立で
 きていません。

4. Z会以外の利用について

Z会のみ・塾・家庭教師・ほかの通信教育・その他
 Z会で応用問題を。
 塾では、過去問をしていました。

苦手・得意について

1. 苦手について

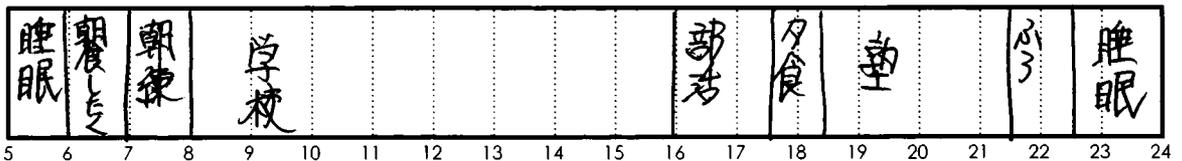
苦手科目 (国語) 分野 (古文)
 克服法: たくさん問題を解きました。
 古文がのっているワークはすべてやりました。
 インターネットで古文を探し夜寝る前
 には必ずやりました。

2. 得意について

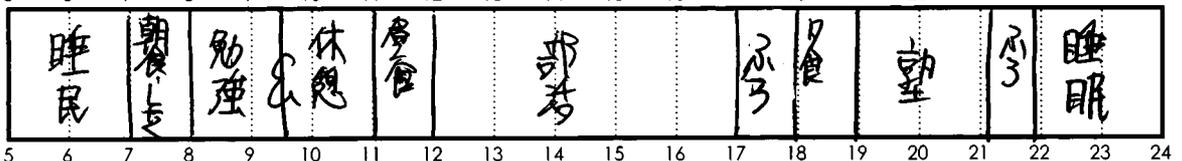
得意科目 (英語) 分野 (長文)
 得意の伸ばし方: 接続詞の前でスラッシュ
 間接疑問文や関係代名詞のところは
 かんごとして読みました。あと、15分
 問題を解きました。

1日のスケジュールについて

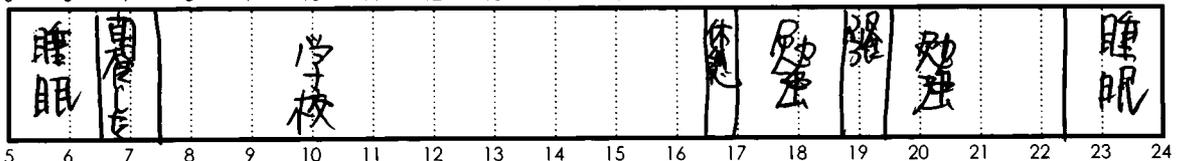
1. 学校が通常通り
ある時期の平日
のスケジュール



2. 学校が通常通り
ある時期の休日
のスケジュール



3. 受験直前期の
平日の
スケジュール



受験を終えて

1. 受験を終えての気持ち

合格したことが今でも信じられません。
 受験が終わってから、勉強していな
 かったら罪悪感を感じます。だから、
 数学の高校内容を少ししています。
 高校でも、がんばるぞ!

2. 後輩へのメッセージ

勉強にやる気が出たら、
 自分の悪い成績表を見ておろこ